

オーバーツーリズム問題に取り組むべく、 恩納村では様々な取り組みを行っています！



真栄田岬での事業活動の管理強化に向けた実証事業

真栄田岬では、観光客が一極集中しており、多くのオーバーツーリズム問題が発生しています。そのため、昨年度から①住環境の改善②観光商品価値の向上③自然環境保全の観点から、ダイビング等の事業活動に一定の基準を設けて制限する規制強化に向けて検討しています。

今年度から実証事業として、順次管理強化を実施していきます。



観光客が集中している真栄田岬



観光客が一か所に集中することは、住民にとっても過ごしにくい環境になり、観光客にとっても渋滞などで時間を奪われて満足に楽しめないなど、住民にも観光客にとっても良くないんだね！

観光客の一極集中防止に向けた様々な村内資産の開発

恩納村のオーバーツーリズム問題の原因は、観光客数に比べて、楽しめる場所が少ないという点も問題があります。

訪れる観光客の皆様楽しんでいただけるように、村内の様々な海岸や海への導線の整備、沖縄の伝統文化、無人島体験などを用いて様々な観光商品開発を実施していきます。



琉球ガラス作り体験

多くの観光客が訪れているので、一か所だけでなく各地域でも、観光商品の魅力を発掘して観光客を呼び込もう！
また、ここ（恩納村）でしか体験できない商品があるとより魅力的な恩納村になるね！



沖縄家庭料理体験



無人島周辺シーカヤック体験



その他、GreenFins など様々な側面から取り組みも進めていますので、順次紹介していきます。

お問い合わせ：恩納村 SDGs 推進事務局（企画課内） sunna.sdgs@gmail.com